

庭仕事

コーラル管理者 土屋滋朗

私事で恐縮ですが、ラフトに入職する以前、わずか1年半ばかりのあいだ植木屋さんで働いていたことがあります。毎日上司や親方に怒られる日々でありあまり良い思い出はないのですが、仕事の内容自体は嫌いではありませんでした。今でも、利用者さんと外を歩きながら、街路樹の名前がスラスラ言えたり、公園に生えている植物を見てひそかに楽しんだりしています。コロナ禍では自宅のベランダ園芸にも目覚めました。



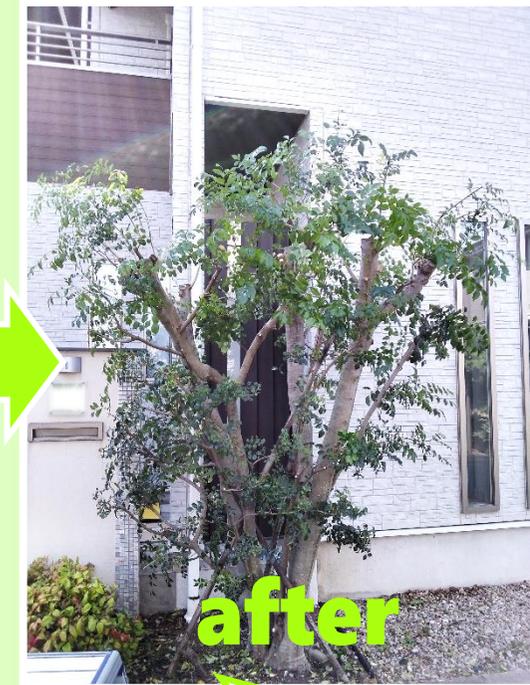
我が家のベランダ。
せまいスペースいっぱい
に、いろんな植物を育て
ています。

そんな私の経歴を知るあるご家庭から、先日庭木の剪定の依頼を受けました。元植木屋さんとは言っても、しっかりと技術を習得する前に辞めてしまったので素人の域を出ませんが、ちゃんとした業者に頼むよりは...ということで、少人数の利用者さんを引き連れ、剪定作業に繰り出しました。

作業内容は、低木2本の剪定とお庭の草取り。利用者さんには、私が剪定した枝をさらに細かく切ってゴミ袋に詰めてもらう作業や、庭の芝生の雑草を抜いてもらう作業などをお願いしました。



作業風景。
トータルで3時間くらい
の作業を、2日にわけて
行いました。



玄関前で生い茂っていたシマトネリコの木も、
透かして涼やかになりました。

普段とはちがう活動に戸惑いも見られましたが、それ以上に、慣れない作業に一生懸命取り組まれる利用者さんの姿はとても新鮮で、いつもは見ることのできない新たな一面を知ることができたように思います。ひとしきり作業を終えたあとの表情には、達成感や誇らしさのようなものすら浮かんでいました。そして私も、久しぶりの庭仕事で良い汗をかき、剪定してさっぱりした木とともに、ふと心まで軽くなるような気持ちになりました。

そんなわけで、コーラルでは庭仕事のご依頼もゆる〜く募集しています！

- ・危険を伴う高木や大木の剪定は難しいです...
- ・当日雨が降ったら延期します...
- ・植えてあるお花まで抜いちゃったらごめんなさい！
- ・お値段 2,000 円〜応相談！

アートフレンズ展/千葉市美術館 ～なんらかの障害がありながらアートする人たち～

主催：千葉幕張ロータリークラブ

レポート：山本多佳子

千葉幕張ロータリークラブ主催アートフレンズ展を觀に千葉市美術館に行つてまいりました。いくつかの障害福祉施設や病院、また個人からの「なんらかの障害がありながらアート活動をされている方達の作品」が出展されている展覧会です。

ペットボトルのキャップを張り付けた作品や、カップにシールやフェルトを貼つたもの、アウトラインの中にちぎつた折り紙を貼つたりしている共同作品なども多く展示されています。参加できる作業を通して、職員と一緒に作品を作る過程を楽しまれているのだらうなあ、と思ひながら鑑賞しておりました。

そんな中で、ひと際、惹かれる作品がありました。

「おやっ、何だこれは？」

ひたすらに色鉛筆で丸がいくつもいくつも、いろいろな色で描かれています。また、ある一枚はいろいろな色で線がぎっしり描かれています。きれい…とも思ひましたが、それだけではない不思議な魅力がありました。どんな風に描いているのだらう？どんな方が描いているのだらう？何でこんなに重ねて描くのだらう…？興味湧いてきます。作者が思うままに、自由に、楽しんで描いているのだらうなあ…、觀ている側もその斬新さや自由さにすっかり魅了させられるのでした。

会場の中をゆっくり、ぐるぐる歩きながらコーラルのことを考えていました。私自身、コーラルで、利用者の方々に楽しい時間を過ごしてもらえたら、という想いからアイデアを提案したり、何か与える、という視点に傾いているんじゃないかな、と思うことが時々あります。それは、利用者の方々が何かの作業を通して興味や関心を持つきっかけとなることもあると思います。

ただ、こちらの想いがつい、一方的に先走りしていませんか。ふと、立ち止まって、その方の表情を見てみたり、その方が持つ世界は何だらう？と、そっと見守つていく視点も忘れないようにしたい…、そんな中から一人ひとりの世界を見つけ、大切にしていきたい、と思つたのでした。それは必ずしも「絵」という形でもないのでしょう。

一人ひとりの個性ある世界が、自由にのびのびと表現されているものは、こちらを驚かせたり、楽しませてくれたりします。そして、そんな方々の持つ世界の魅力を伝えていきたいと思ひます。

…ちなみに「絵」という形以外の表現、コーラルでもいろいろ気づかされます。

とある方のそれはそれは美しい歌声（まれに聴くことができる貴重な歌声なのです）…。

とある方のリズムカルで楽しそうな声（とても心地よい響きなのです）…。

とある方のチラッと見せてくれるはにかんだような笑顔…。

新職員紹介



趣味は

『アニメ鑑賞』

です！

3月よりコーラルで勤務させて頂いております、福澤ひかると申します。

高根台で育ち、現在は4人の子供の母です。

この仕事に就きたいと思つたきっかけは、2人の娘が発達障害を持っていたことで、子供の同級生たちと関わるうちに

「いつか障害者施設で働きたい。」

と思うようになって来ました。

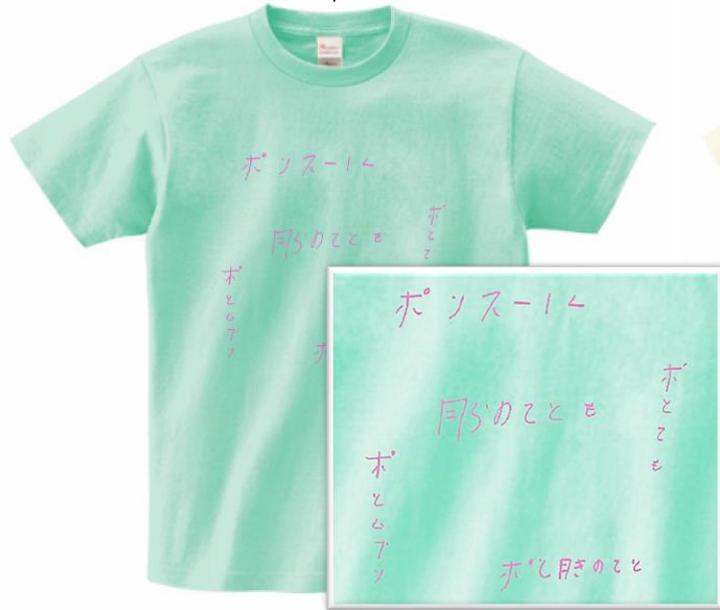
やっと末子も高校生になったので、他業種の仕事に就きながら障害者施設の仕事を探し始めたところ、コーラルとのご縁があり働かせて頂くことになりました。

念願の仕事に就いたからには日々勉強し、ご利用者方のお役たてるよう頑張つて参ります。

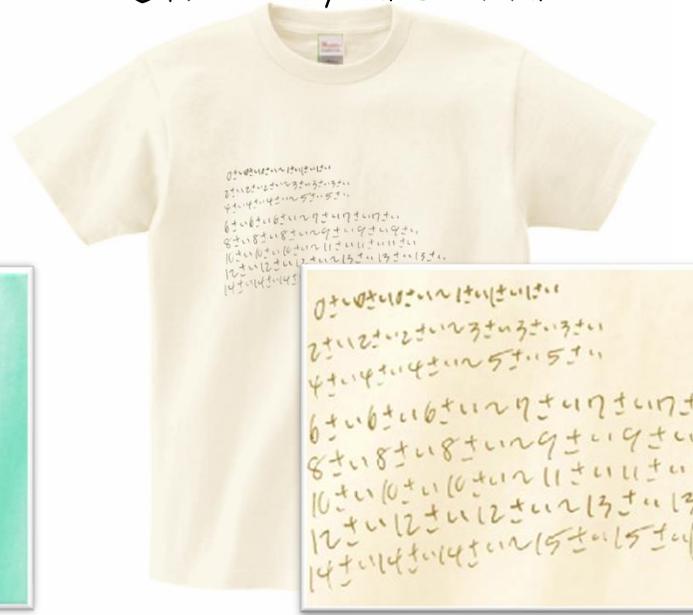
宜しくお願ひ致します。

2023 CORAL original T-shirt Collection

① ポンスール by Aoki Yuichiro



② 15さい by Yuasa Haru



③ おとう by Miyazaki Yukiko



④ クワガタバイク by Nishiyama Kazuki



PRICE/3,000yen

SIZE/S, M, L, XL

6月下旬

ギャラリーショップ

入荷予定！！



⑤ なつやさい by Suzuki Yousuke

